

府連版 NO. 483

543-0014 天王寺区玉造元町 6-9  
日本ベトナム友好協会大阪府連合会  
TEL&FAX=06-6768-4868  
URL=<http://nhatvietosaka.jp>



日本ベトナム友好協会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-17-10  
電話03-3945-8543 FAX 03-3945-9072  
Eメール [nihon-vietnam@cream.plala.or.jp](mailto:nihon-vietnam@cream.plala.or.jp)  
振替 00110-0-34498  
定価 500円（協力会費）



# 『ハノイ、シクロの走る夜』

堂本泰郎氏 作

《当面の行事》

3月20日（土） 古田会長ウェブ講演会（ベトナム ハノイより）

4月2日（金） 4月度拡大常任理事会

4日（日） タケノコ掘り（クラインガルテン春日丘）

※ 新型コロナ禍、残念ですがまだまだ収束できそうにありません。そうした中では友好協会府連としての活動にも制約が多くてたいへんです。それでも？先月号でお知らせした通り、蕎麦打ち講習会は実施できました。今回は山本事務局長からのその報告です（編集部）。

## 蕎麦打ち講習に20人、 密は避けられた？

昨年はお盆前に8月上旬に、3反近くに蕎麦の種をまきました。これはクラインガルテン春日丘のメンバーが借りている高槻市二料の畑です。植え付けから刈り取り、脱穀などの農作業には、協会の会員は、尼子さん、



=蕎麦の花=

吉田さん、長島さん、山本が参加しています。蕎麦づくりは貸農園開設の折から提起があり、もう7年目になるでしょうか。何もわからずに始めた蕎麦づくりも去年初めて満足な収穫ができたというところです。蕎麦も1000KG程度収穫できました。ざっと1000食分になるそうです。

昨年のテトを祝う会で、貸農園のメンバーでそば打ち

していただいた在田（ありた）さんは、師範級の腕前。公民館や各施設での蕎麦打ち教室もやっておられます。



=刈り取り=

今回はコロナ禍の中、何人集まるかという状況での実施となりましたが、若い女性も含めて20人が集まりました。蕎麦打ち道具は7セット用意していただきました。経験者は2名ほど。ほとんどが初めての体験でした。2回に分けての蕎麦打ちで、各自土産もできました。

蕎麦打ち、蕎麦きり、茹で方などキメ細かい指導を受けました。

高槻二料は市内の北の山奥。昔は亀岡市だったそうで、市バスが1日3便というところ。元造り酒屋の建物です



かつては

=脱穀=

研修施設など宿泊施設にも利用されていましたが、現在



=製粉=

は利用ができません。5月の末にはヒメボタルの乱舞が見れるのですが、そば畠はここから1KMほど奥まったところにあります。携帯電話もつながりにくいところです。

今回の蕎麦打ちはみんな楽しんでいただけたようで、また催してほしいという要望が寄せられています。

（文責 山本）

※ 蕎麦打ちの様子を写した写真が尼子さんから提供されましたので、その過程を見ましょう。

## 写真で見る 蕎麦打ち過程



昔の酒蔵の趣を伝える  
二料山荘



蕎麦練 3年



蕎麦伸ばし 3月①



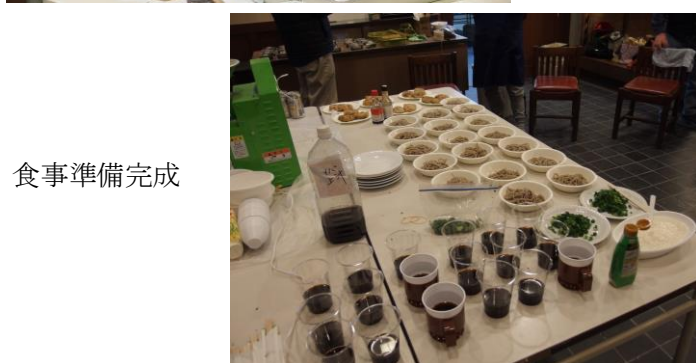
蕎麦伸ばし 3月②



10割蕎麦の完成



蕎麦打名人



食事準備完成

# 活躍する ベトナム人青年たち

コロナ禍で、ベトナム人青年たちはアルバイトがなくなったり、雇用を打ち切られたりして苦労が絶えない。私自身も、2人のベトナム人青年の雇用を打ち切らざるを得なくなった。私の周りの青年では、最もつらかったのは、ベトナムの母が死んでそのお葬式にも帰れなかったことだろう。寮の中に祭壇を作って、弔いをしていた。49日まで祭壇のお祭りを続けて、元通りにアルバイトも始めることができたが、その青年の帰国は8ヶ月以上たってもまだ実現していない。また、別の青年は、症状が出たので、医者に掛かって、コロナの陽性反応がでて、2日後に隔離と決まった。ホテルに保護されたが、5日で行ってもよいとされた。その際、就業可能との文書の発行が2週間後となり、都合1か月にわたってアルバイトに行けなかった。

そんな中でも様々な困難を乗り越えて、日本滞在を継続しようとの取り組みが進んでいる。進学に就職はもちろんだが、学業を終えて、起業を試みる青年が急増している。T君は、友達が起業した会社のパートナーとなり、電化製品の中古品販売を始めた。



＝ベトナム食料品販売店＝  
昨年10月のことである。また、別の青年は、ベトナム食料品販売店を始めた。販売店は私の知る限りであるけれど平野区の3か所で店がオープンした。ベトナム料理店も1つできたようだ。この店にはまだ行ってないけれど。

ベトナム人人口は、大阪市では生野区と西成区が2000人を超え、平野区は第3番目となっていて、1195人と昨年9月の統計が出ている。Vネットの寮生に関わるものは100人くらいなので、知り合いも増えてきた。ベトナム料理店や食材店をめぐるだけでも、一苦労の毎月である。ベトナムの青年たちの活躍を下支えできているかどうかわからないけれど、彼らを励まして、日本とベトナムの交流が進むことに力を注いでゆきたいと思う日々である。(Vネット代表理事 小豆島正典)

※ ベトナムの声放送の国際版に、人権に関する記事が3月4日にありました。紹介します（編集部）。

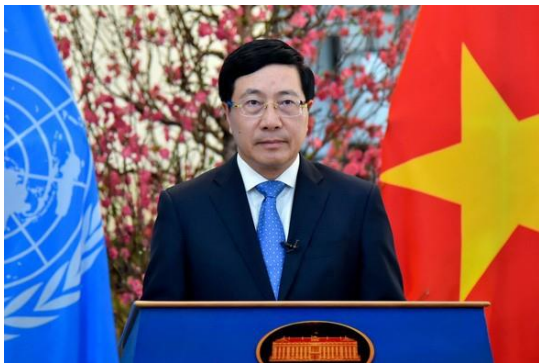
## 国連人権理事会に

## 立候補するベトナム

## 世界の人権保護

## 事業に貢献

(VOVWORLD) - ベトナムは2023年から2025年期の国連人権理事会理事国として立候補することにしました。これは、世界の人権保護事業に貢献したいというベトナムの決意を示しています。



国連人権理事会への立候補を知らせたファム・ビン・ミン副首相兼外相

現在、人権は人類の共通の価値であり、グローバルな問題となっています。ベトナムは独立してから人権の保護と促進を堅持しており、大きな成果を収めてきました。1945年の独立宣言で、ホーチミン主席は、「世界のすべての民族は生まれながらにしてみな平等であり、どの民族も生存権、幸福権、自由権を持つ」と宣言しました。この宣言をより広く言えば、人間の基本的権利は国の独立権と自由権から切り離すことができない、つまり、人権の中で最も重要なのは、平和と独立の下で自由に生活をし、自由に自分の発展方向を決めるという権限です。ベトナムが独立してから、国の標語は「独立・自由・幸福」となっており、実際、この精神に基づいて、国づくりが実施されています。

2013年憲法は、人権に関する内容が1946年から制定

されたベトナムのいくつもの憲法に記載された内容と一致していることを示しています。その他、同憲法は新しい情勢における人間の権利、及び、市民の基本的権利と義務に関するベトナム共産党と政府の認識が補充されています。ベトナムが人権擁護で達成した際立つ成果として挙げられるのは2013年の憲法の採択、2014年～2019年の期間に、人権や市民権に関連する約100件の法律を改正、または、新規制定したことです。

また、人権に関する国内の法律を完備させると共に、ベトナムは国際協力を推進しています。現在、ベトナムは人間の権利に関する国連の殆どの条約を締結しています。例えば、市民的及び政治的権利に関する国際規約、経済的、社会的及び文化的権利に関する国際規約、女性に対するあらゆる形態の差別撤廃に関する条約、子どもの権利条約、人種差別撤廃条約などです。そして、ベトナムは国際的な組織犯罪の防止に関する国際連合条約、人間（とりわけ女性及び児童）の取引を防止・抑止し、罰則の議定書などを締結しました。

特に、人権保護事業の最も際立った成果はこの30年間、ダイナミックな経済成長を維持していることです。1985年のベトナム経済の規模はわずか140億ドルでしたが、2020年はその24.5倍の3430億ドルにのぼっています。イギリスの週刊「エコノミスト」によりますと、2020年8月現在、ベトナムは、世界で最も成功している新興経済国16か国の一つとなっているとしています。

これにより、国民の生活は益々改善されており、中でも、貧困率はかなり減っています。2015年の貧困率は9.88%でしたが、2020年は2.75%に下がっています。ベトナム経済は新型コロナの影響で大打撃を受けたにもかかわらず、「疫病抑制」と「経済社会発展」という二重目標の実現により、ベトナムは疫病を抑制しながら、プラス成長を維持しています。経済成長は、国民の物心両面でも生活改善の基盤となっており、人権確保の推進につながっています。これは、ベトナムのHDI人間開発指数が世界で最も速いスピードで上昇していることも人権確保の推進を示しています。

また、ベトナムは極度の貧困と飢餓撲滅、普遍的初等教育の達成、ジェンダーの平等の推進と女性の地位向上、幼児死亡率の削減、妊産婦の健康の改善の5つの国連のミレニアム目標を達成しました。これは、人権確保の推進に対するベトナムの大きな取り組みの証であると言えるでしょう。

## ベトナム回想④

# 「旅行」と 「住む」の違い

### —日本とベトナム、類似面と相違面—

古崎 勉 (元バンメトート日本語教師)

<食事>

○朝食——ベトナム人は家で朝食をつくって食べる人は少ない。

一人あるいは家族そろってフォーやブン、パイミー(フランスパンに具をつめ



=パイミー=

たもの)を食べる“外食”が基本。子どもも登校前に屋台で食べる。

○昼食——昼休みが11時半～13時半と長いので、自宅へ食べに帰る人もあるが、店で外食する人も少くない。

○夕食——これが家族団らんの唯一の場(日本のように残業や長時間労働はない)。

○男女ともに料理——ベトナム人の男性は、日本人の男性より料理ができる人が多い。

○食べ方——日本人は、ご飯類と汁ものを交互に食べて飲むが、ベトナム人は、ご飯類を先に食べてから、汁もの(スープ)は最後に飲む。

○衛生観念が低い——テーブルの上が狭くなると、食器を床に置く。またベトナムでは水回りが1か所で独立した流し台がなく、トイレやその横で食器を洗う。

○ティッシュを床に捨てる！——ベトナムでは食事の際、「箸」と「スプーン」を使うのが通例。ベトナムはホコリっぽい国だから、店では食べる前に備え付けのティッシュペーパーでそれらを拭き、使ったティッシュを床に捨てることが多い。またビールの空き缶な

どもテーブルの下や床に捨てる。

そしてベトナムでは“ティッシュが多く散乱している店ほど繁盛している”といわれるが、日本人から見ると、衛生観念、公衆道徳に欠ける。

○ベトナム料理——どれも美味しく、日本人の口に合うものが多い。ただし「犬肉」や「ホビロン」(孵化直前の卵で鳥の形をしている)などは、日本人で嫌がる人が多い。最近、ベトナム政府も対外的な配慮から“犬肉食を禁止”する方向。

○南北で”味覚の違い“——ハノイやフエなど北部・中部は”辛い味“を好み、南部のメコンデルタは”甘い味“が多い。

<服装ファッション>

○女性の服装——ベトナム人女性の服装は、日本の30～40年遅れの感じ。ごく一部にベトナムでは売っていないしゃれた服を着ている人もいるが、概して赤や黄、緑など原色が多く、模様もチェックや縞が多く、センスが悪く古い。

○メガネ——ベトナム人のメガネは一律に、太い黒縁の丸いのが大半で、日本のようにいろんなデザインのもの、ほとんどみかけない。特に女性の黒丸ぶちメガネは滑稽な感じ。

○月光仮面みたい！——バイクに乗っている女性が多いが、暑い日差しを避けるために、「長手袋」「サングラス」「マ

スク」以外に、防空頭巾のようなカラフルな「覆面」と、泥除けのための「巻きスカート」を着用している人が多い。



○男性のファッション——若い男性は今の日本と同じで、頭髪を上盛り上げ、横刈り上げている。また男性は、下着のシャツをあまり着ないで、開襟シャツやTシャツをそのまま着ている人が多い。海水浴の際、下は海水パンツだが、上は日焼けをさけるためにシャツを着たままで海に入り、濡れたシャツのままバイクで買える。自宅に着くころにはシャツは乾いてい



る。  
○上下がチグハグ——ハノイなど北方は冬に寒くなるので、上はダウンを着ているのに、足は靴下

を履かずに裸足でサンダル履きの”アンバランス“。

<生活事情など>

○携帯電話の普及——携帯電話の普及率は日本より高く、年寄りでもガラケーは持っている。ベトナムでは携帯電話はキャッシュで買う。日本のように、月割で使用料に上乗せする制度はないので、若い人はサムスンなどの安いスマホをよくもっている。

○乞食・物乞い——20年前までは“ワンダラー！”とって、子どもが絵ハガキなどを売り歩いていたが、今は見かけない。また、大人の乞食もほとんど見かけない。その代わり、大人の“宝くじ売り”があちこちに現れ、飲食店の中まで入ってくる。日本では店の中に客以外の者が入ることはないので「ベトナムは鷹揚な国だな！」思う。

○保育所——共働きが多いので、保育所は多い。本格的な保育所も少なくないが、ハノイなど都市部では、住宅を転用した日本の共同保育所のようなミニ保育所もある。そこは、もちろん園庭はなく、子ども達にはテレビを見せて保育しているところもある。

○外国語——ベトナムの英語力は、かつてより落ちている。20数年前、ホーチミンなど南部では、小さな店の女性店主でも片言の英語が通じたが、現在では、若者も含めて英語が話せる人は少ない。



○水泳——海岸部の子どもは泳ぐことができるが、山間部の子どもは、ほとんど泳げない(学校にプールがないことが作用している)。

○飼い犬——リードをつけるように決められている

が、”放し飼い“が少なくない。

○ホーチミンとボーグエンザップの肖像画——どの家にも掲げている。

○「仏壇」「祭壇」——どの家にもあり、家や店の前に灯籠“のような祠を立てているケースがある(カンボジアでも同様)。

○ベトナムの季節——ハノイなど北部は「四季」があるが、ホーチミンなど南部は「雨季」と「乾季」の2シーズン(正確には夏季の中の雨季と乾季)。

○昼寝——ベトナムは暑い国でフランスの影響もあり、昼休みが長い(11:30~13:00)。だから会社や自宅で昼寝をする。

○通夜・葬式——読経は長く、6時間にわたることもある。僧侶は数人が交代して唱える。(つづく)

## 【事務局だより】

○コロナ禍は、東西で状況が変わったのでしょうか？パフォーマンスの競争をしているようで、実質的な対応には大した手が打ててないように思います。何よりも感染経路を明確にしてやるべきは封じ込めだと思えますが、会食ばかりが否定されていてこれでいいとは思えません。保健行政の脆弱さを明確にして対応するべきではないのでしょうか。

とはいえ、こんな状況でも、ベトナム人の国内での生活を気にされる府民の方がおられて、何らかの支援をしたいという電話も入ってきます。

○4月にはフン王の記念日があり、ベトナム人が集まるでしょう。ここで何らかの支援や交流ができないかと思えますが、さて。

○先月の蕎麦打ちは大変評判でした。またご案内できると思えます。

○高校野球とタケノコ掘りが近づいてきました。今年は何とか高校球児たちには甲子園での奮闘が期待されます。この時期になるとタケノコも頭を出してきます。昨年と同様に少人数でのタケノコ掘りをしたいと思います。4月4日(日) 幸せの日にお待ちしています。(場所：茨木市内クライガルテン春日丘)

○お花見はいろいろ規制がありそうですが、どこか静かなところ出来ないのでしょうか。

○2月2日から3月1日までに会費の納入を頂いた方々は、**則岡昇一、和気清実、桃木至朗、小豆島正典**

(敬称略、**太字新入会員**)でした。今月も住所不明になった方がおられ、会員数は140名です。  
○連載中だった《紙芝居おじさん》は、今月号も報告者の都合残念ですがで休載です。  
《これまで》  
2月22日(月) 会計監査 (和気監査、山本)  
23日(火) そば打ち講習会 (尼子、長島、山本)  
**参加者 20人**  
3月5日(金) 3月度拡大常任理事会 (6名)  
14日(日) 第52回府連総会 (於 ドーンセンター)  
《これから》  
3月20日(土・休) 古田会長講演会 (於 オンライン)  
4月2日(金) 4月度拡大常任理事会 (於 オンライン)  
4日(日) タケノコ掘り (KG春日丘)  
5月1日(土) 芸人9条の会公演 (東成区民センター)  
7日(金) 5月度拡大常任理事会 (於 オンライン)  
16日(日) 第66回全国総会 (於 京都市内)  
尚、例年実施している「花見」・「解放記念日」については未定ですが、実施する方向です。事務局にお問い合わせください。

## エリート公務員の

## 接待に思う

総理大臣とその息子への付度から、エリート官僚たちが愚かしいことをしているようだ。地方公務員もそこそこ金銭の汚職はしているようだが、このエリートたちの場合は恥ずかしくないのか。何万円もする接待を受けながらよく5000円で割り勘を済ませられたものだ。法律にも触れることは十分知っていたはずだから隠してきたので、ここ迄されるとどうしようもないだろう。

かって、官官接待ということがあった。ノーパンしゃぶしゃぶの後である。私は小さな市役所の職員であったが、関東の下水処理場の見学に行った時のこと。環境行政の視察に4人ほどで行くことになり、国の研修所で知り合ったT県の職員に、少々お願いすることになったのだが、「官官接待ができなくなったので」という意外な言葉が返ってきた。宿舎を紹介してもらい、夜は懇親会ということになった。そこで5000円の割り勘料を徴取されたことがあったのだ。料理はこんな対価ではなか

ったと思うのだが。こんな接待があることなど想像もしていなかったが、県というところではあったのだ。こちらみんなは恐縮したものだ。

民間の人との関係でこんなことは経験する由もなかったが、我が国の習慣にこんな底流があるのだろうかと思った。

元建設省から市役所に転職してきた人の話だが、彼はまだ20代の平職員だったが、事務所の近くにある飲み屋があり、ここでの飲食はみんな業者が支払ってたということを知ったことがあった。A店ではO社が、B店ではP社が支払らっていたという。公務員は上から下までこんなものだったのだろうか。

潔癖な公務員が冷遇されてしまう今の日本は本当に情けないと思う。(SY)

※ 直近の行事のお知らせです。

### 日本ベトナム友好協会・日本AALA共催

ウェブ講演

## ベトナムの今を知る

2021年3月20日(土祝)

14:00~16:00(日本時間)



講師古田元夫さん

日本ベトナム大学学長

日本ベトナム友好協会会長

2020年のアセアン議長国ベトナム。ドイモイ

「刷新」以降、社会主義志向市場経済、全方

位外交をとり、めざましい経済成長をとげてきました。技能実習

生・留学生の日本への派遣、日越大学開設など日本とベトナム

の関係は日ごとに深まっています。新型コロナ対策、日越関係、

共産党大会など最新の状況をベトナム研究の第一人者に

Zoomでお話しいただきます。ご参加ください。

※ 参加申し込みは、メールで府連事務局までお願いします。

視聴のためのURLをお送りします。参加費は無料です。

## タケノコ掘り

於 クラインガルテン春日丘

4月4日(日)

第12回公演  
(大阪5回目)  
祝!大阪市存続

# 芸人9条の会

全席  
自由席

2021年  
5月1日(土)

13:00 開場  
[第1部] 14:00~15:20  
中入り 20分  
[第2部] 15:40~17:00

コロナ対策には万全を期しております。  
ご入場の際には、マスクをご着用ください。

歌って・笑って・守ろう・平和!



笑福亭竹林

中山千夏

オオタスセリ

松元ヒロ

桂文福

おしどり

司会と歌  
バギヤン

ゲスト  
ナオユキ

ゲスト  
ちんどん通信社

露の新治

古今亭菊千代

お茶子/きもの先生  
鳴り物/桂鹿えもん  
三味線/はやしや絹代

木戸銭

2000円(前売り)  
2500円(当日)  
1000円(障害者、高校生以下)  
幼児無料

主催 芸人9条の会

後援 九条の会・おおさか

毎回、お陰様で[前売り・完売]を賜ってございます。  
「ご予約」はお早めに! 何卒お願い申し上げます。

会場

東成区民センター大ホール  
大阪市東成区大今里西3-2-17  
電話: 06-6972-0717



チケットご予約  
お問い合わせ

コラボ玉造 [tamazo]  
〒544 0032 大阪市生野区中川西 2-15-9



電話 090 8146 1929[Cメール可]  
FAX 06-6731-1699  
メール tamazo@fanto.org

